

2022 年 1 月 14 日 呼気一酸化窒素（NO）検査について

こんにちは、もりもりキッズ・アレルギークリニックです。

今回は、当院で新しく導入した機器の紹介をします。

こちらは NIOX VERO という気管支喘息（以下喘息）の評価をするための器械です。

喘息では好酸球性気道炎症が起こるため、呼気一酸化窒素（NO）濃度が上昇することがわかっています。

NIOX VERO による呼気 NO の測定は、簡便でかつ非侵襲的に測定が可能で、再現性に優れているため、臨床的に非常に優れた気道炎症のバイオマーカーと言われています。

測定方法は深く息をはき、その後マウスピースをくわえて、息を吸ってその後一定の強さで吐くだけで、70 秒後にモニター画面に呼気 NO 濃度が表示されます。

呼気 NO 測定ハンドブックによると、吸入ステロイド薬を未使用で発作性の喘鳴などの喘息を疑わせる症状に加えて、呼気 NO 濃度が 22ppb 以上なら喘息の可能性が高く、37ppb 以上ならほぼ確実に喘息と診断できる、とされています。

7 歳以上の方から測定できるので、お子さんが喘息かも？と心配されている方、現在喘息で治療中の方も是非一度 NIOX VERO で呼気 NO 濃度を測定して、喘息の正しい治療につなげて下さい。

詳しくは、お気軽に当クリニックにお越しください。

